

第11回

ハンセン病問題に関する シンポジウム

沖縄からのメッセージ

共に生きるとはなんだ

エイズのこと

ハンセン病のこと

沖縄の子どもたちが演ずる感動作



演劇「光の扉を開けて」

2011
11/5 土

開場13:00 / 開演13:30~16:30

浜松市
福祉交流センター

浜松市中区成子町140-8 TEL053-452-3131



福祉交流センター

●JR浜松駅より
徒歩10分

**入場
無料**

予約不要。どなたでも入場できます。
団体での入場はお問合せください。

- お問合せ先／ハンセン病問題に関するシンポジウム事務局〔(株)SBSプロモーション内〕
TEL 054(254)1937 FAX 054(252)5436 ※平日9:00~17:00(12:00~13:00を除く) e-mail/forum2011@sbs-promotion.co.jp
- 主催／厚生労働省、法務省、静岡県、浜松市、全国人権擁護委員連合会
- 共催／国立駿河療養所、静岡地方務局、静岡県人権擁護委員連合会、全国ハンセン病療養所入所者協議会、(財)日本科学技術振興財団、NPO法人HIV人権ネットワーク沖縄
- 後援／文部科学省、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、産経新聞社、NHK、静岡県教育委員会、沖縄県教育委員会、浜松市教育委員会、那覇市教育委員会、静岡県私学協会、静岡県人権・地域改善推進会、静岡新聞社・静岡放送、テレビ静岡、だいいちテレビ、中日新聞東海本社、K-MIX、日本皮膚科学会、日本ハンセン病学会、エイズ予防財団